

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY 名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 名古屋東急ホテル  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 萩原 喜代子  
幹事 渡邊 源市  
広報・会報委員長 池 森 由 幸

No. 28 ローターリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013~2014年度 RI会長 ロン D. パートン

### 今日の例会

第1491回 平成26年2月18日(火)  
友愛の日

### 先週の例会

第1490回 平成26年2月4日(火) 曇  
会員卓話 山本 眞輔君  
“日常生活の中の美術”

◆君が代  
◆我らの生業  
◆ゲスト紹介 名古屋大学 医学部 浅井 雄介様  
(渡邊幹事紹介)

◆新入会員紹介 福井 浩道君 (親睦委員会)  
(紹介 太田和孝君)



福井君より宣誓書を読み上げ  
その後 宣誓書にサイン  
萩原会長より入会認証書を  
読み上げバッジと認証書手渡し

氏名 福井 浩道 (ふくい ひろみち)  
生年月日 昭和47年 8月 4日  
住所 尾張旭市長坂町南山 2845-156  
TEL 0561-52-7796  
事業所住所 名古屋市名東区高柳町 218  
TEL 052-776-6431  
名称 名豊電機 株式会社  
地位 代表取締役  
職業分類 電子部品製造販売  
推薦者 太田 和孝

### ◆出席報告

会員 41 ( 35 ) 名 出席 27名  
出席率 77. 14%  
前々回 1 / 21 (修正出席率) 94. 44 %

### 渡邊幹事報告

- 1) 次週 11 日は休会です。次回例会は 2 月 18 日です  
のでお間違えなきようお願い致します。次回 18 日  
例会後クラブアセンブリーを開催致します。  
理事役員・各委員会委員長の方々はご予定下さい。
- 2) 本日配布の地区研修・協議会のご案内 登録締め  
切り期日が来週です。ご担当の方は質問表の回答  
も合わせ期日までにご返信宜しく願います。
- 3) ローターリーの友 2 月号が届いております。お帰り  
にお持ち下さい。鍋野君の記事が掲載されてお  
ります。

### 萩原会長挨拶



今日は「立春」。春を感じますね。  
会長としてのお役も残すところ  
5ヶ月となりました。  
今まで皆さまの温かいまなざし  
に助けられてまいりました。  
本当にありがとうございます。  
吉田 玄さん 先日は「節分会」を  
執り行ってくださりましてあり  
がとうございました。

今年もきっと幸せな年ですごさせていただけ  
てございましょう！

本日 新入会委員になられました福井さま ようこそ  
ご入会くださいました。会員一同 歓迎申し上げます。  
そして ご紹介者の太田さん ありがとうございます。  
再び バッジを付けさせて頂く幸に感謝申し上げます。  
今年度 6名の皆さまにバッジをつけさせて頂きま  
した。皆さまが 千種 RC に入って良かったと思ってい  
ただけようなクラブを目指してまいりたいと思ってお  
ります。 将来末長く千種 RC が発展するためには ご入  
会いただいた若き皆さま方のエネルギーもいただか  
なくてはなりません。皆さまは 身も心も充実して活  
気満ちて活躍できる世代です。どうぞ そのエネ  
ルギーを 千種 RC にも吹き込んで下さいませ。

私が 最も印象に残っている事の一つに 昨年末の  
「年末会員家族懇親会」です。その時の入会間もない皆  
さまのご活躍です。皆さまの演出が 出席された会員皆  
さまの心に幸せのプレゼントをいただきました。今も  
その時の皆さまの笑顔を思い出します。たかが 懇親会  
されど懇親会です。どんなことにも 可能な限りベスト

を尽くす皆さまの姿に 感動致しました。

熟年世代にも 皆さまのように活動華々しい時代がございました。どうぞ その熟年世代が「よう!!!君たち 頑張ってるね! 応援するよ!」と 言っていただけるよう 遠慮なさらないで 発言 行動を期待致します。

2014-2015 年度 地区役員委嘱状伝達

IT委員会	副委員長	池森由幸君
広報委員会	委員	池森由幸君
奨学基金・学友・平和フェローシップ委員会	副委員長	渡邊源市君
米山奨学委員会	委員	鈴木聖三君



◆ 講演 “日常生活の中の美術”

会員 山本 眞輔君



彫刻家が私の職業である。記念モニュメントとして、最近では天橋立のある丹後の宮津市に「細川ガラシヤ夫人像」、福井県敦賀市に「二宮尊徳翁像」、京都の名刹「知恩院」国宝御影堂と御廟の間に「法然上人像」などなど、いずれも高さ200cmのブロンズ像を制作した。

機会があったら現地で実物作品をみていただきたい。RC会員として、彫刻という職業を通しての私にしかできない「職業奉仕」であると思っている。ほかに毎年「日展」「日彫展」「白日展」などに彫刻作品を発表している。

彫刻家としては2つの仕事、任務がある。一つは「作品制作」であり、アトリエでの彫刻制作が自分の中心活動である。もうひとつは「彫刻の啓蒙」である。大学の研究室、あるいは地域の研究会などで若い作家を育成するという活動。あるいは日本各地に出向いて「講演会」「研究会」開催といった「彫刻をわかってもらう人を増やす」活動、などである。実際には話だけではなく、彫刻制作を実演して見せることもある。日本においてはまだまだ「彫刻」が市民権を得ていない。個人の家庭を見ても「絵画」を居間に掛けて楽しんでいる人はいても「彫刻」を所有し楽しんでいる人は少ない。街角の彫刻の数も少ない。ヨーロッパの街と比較してみても明らかである。

多くの人に美術を理解してもらうための基礎教育が日本では十分になされているとは言い難いのが現状で

ある。経済最優先の社会を認めるにしても、もう少し芸術文化の理解度が上がってもいいと思う。

今日は「美術」の意味と日常生活の中での位置づけを整理してみたい。生き物の中で「文化」を持つのは人間だけである。英語ではcultureであり「耕す」「洗練したものにする」という初源的意味を持つ。

現代においては多様な定義、解釈がされ、文化国家、文化行政、文化人、など多くの言葉がうまれている。

この文化の中に「芸術」という領域があり、文学、音楽、舞踊、演劇、美術、などがある。

私の専門の「彫刻」は「絵画」と並んで美しいものだけを追求する美術領域である。純粋美術 pure art の語源でもある。

人間が一番好きな「美しい」ものを求めるのは本能的欲求である。最近テレビなどで美術作品に値段をつけて楽しむ番組もあるようだが、これも経済最優先の社会で美術作品に目を向けさせるという効果かおるかもしれない。

わたしたちの周りは美しい物ばかりである。そのモノサシは価格ではない。歴史的な時間と人類の目が作り上げた「美しいもの」美術に接する機会を多くしたい。その積み重ねが本当に美しいものを見極め、人生をより楽しく充実したものにしてくれるものと思う。

ニコボックス

萩原 喜代子

今日は立春! 春ですねー

小林 英毅

本日は囲碁会です。私は出席できませんが、会員の方4F 楓の間にお集まり下さい

小山 雅弘

本日早退します

鍋野 可幸

今年のキーワードをお届けします。ご参考になれば幸いです。2月号ロータリーの友「友愛の広場」に掲載されました。ご一読戴ければ幸いです。

鈴木 聖三

昨日、次女に長男が生まれました。これで男の子2人、女の子2人計4人孫ができました。

おじいさんとして、益々頑張ろうと決意しました。宜しく御願ひします。

渡邊 源市

名大医学部 浅井君を紹介します。

本日からクリニックで実習です。

山本眞輔先生本日の卓話楽しみにしています。

私事ですが三女が東海学園高校へ入学決定。

少しほっとしています。

池森 由幸

貴志 浩司

牧野登志子

柵木 充明

松岡多加倫

宮尾 紘司

三好 親

太田 和孝

大谷 恩

佐野 寛

鈴木 理之

舎人 経昭

碓氷 美佳

和田 正敏

吉田 節美

吉田 玄

立春大吉

合計 52,000 円

次回例会:平成26年2月26日(水) 16:00 ウェスティンナゴヤキャッスル  
東名古屋分区 I. M. ホスト:名古屋錦ロータリークラブ